

第7回臨時会

令和2年5月7日

町長提出議案

●令和2年度 一般会計補正予算

12億4800万円を追加し、歳入歳出総額を121億2900万円とするもの。概要は、新型コロナウイルス感染症拡大防止、及び生活支援に関する補正予算となっている。

可決(全員)

■消耗品費 913万円

感染予防対策のため、福祉施設、医療施設、学校、保育所などへの配布のためのマスク6万枚、約300万円、及び住民への配布分10万枚、約500万円等の購入費。



町民一人に9枚配布の黒潮マスク

■備品購入費

2154万円

国の補正予算によりGIGAスクール事業の補助制度の前倒しにより、GIGAスクール事業備品(児童生徒一人1台コンピュータ)1368万円、モバイルルーター400万円の追加。タブレットパソコンと付属機器、及びそれに伴う作業委託経費を計上している。

■特別定額給付金

11億200万円

4月27日現在の人口、1万1020人により、一人10万円の特別給付金を計上している。
なお、全額、国の補助となっている。

■共助の基盤づくり事業委託 109万円

社会福祉協議会が窓口として行っている生活福祉資金について、役場本庁へ出張窓口を設けて、貸付制度の迅速な対応と、配慮が必要な方への事業周知、電話相談による個別状況確認、給付の支援を行うもので、社会福祉協議会への委託。

■障がい児在宅生活支援給付事業 40万円

新型コロナウイルスの影響により、障がい児通所サービス等を利用できない子どもを養育している方へ、2万円を支援金として給付するもの。

■介護従事職員応援給付事業 140万円

感染リスクの高いなか、利用者の生活の維持のために、感染防止対策を徹底しながら、必要なサービスの提供を続けている訪問介護、通所介護、居宅介護支援の町内の事業所に勤務する職員を応援、支援するもの。職員数に応じ、一人1万円を在宅サービス事業所に対し給付するもの。

■水揚げ促進事業補助金 900万円

宿泊施設や飲食店の休業等に伴い、水産物消費の冷え込みにより、販売、水揚げに影響が出てきている。

現在の、町内漁港への水揚げ促進事業補助金1%補助を、2%に引き上げて、漁業者への支援を図るもの。



水揚げされた戻りカツオ(佐賀漁港)